

あの大雪も少しずつ解けだして、アスファルトの際から緑が見え始めた津南らしい季節のなか。小学校の校門の桜の蕾も赤らみはじめ、卒業生の旅立ちを後押ししているかのようです。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

保護者の皆さま、小学校6年間という永い時を励まし、自らも共に汗を流し、共に高めあって来られた時間であったのではないのでしょうか。本日のご卒業を心からお祝い申し上げます

そして地域の皆さま、日頃から児童たちを温かく見守って頂き、また本日の晴れ舞台に、多くのご臨席を頂きましたこと、そして共にお祝い頂きますこと、誠に有難く御礼申し上げます。

さあ、旅立ちのときです。明るく元気に、前に出てみてください。心配しないで、慌てないで、勇気を出して一步を踏み出してください。一人ではありません。この先の道で、「心配だな」と不安に思ったとき、声にして話しかけてください。友達や先生、家族のみんなが近くにいますから。

改めて、ご家族の皆さまにお祝い申し上げます。4月から新たなステー

ジが始まります。色々のご心配や戸惑いもあろうかと存じます。卒業生は  
また一つ親の手を離れ大人に近づいていきます。これまで以上に信じて寄  
り添い見守ってまいりましょう。

結びに、校長先生をはじめ教職員の皆さま、これまで児童一人ひとりの  
成長のために、その時々により最善のお導きを頂き、無事この日を迎えられま  
したこと、深く敬意と感謝を表しますとともに、卒業生がこれからも健や  
かに成長でき、輝く未来を手にする日を願い、今後も応援して頂きますよ  
うお願い申し上げます、お祝いの言葉といたします。

令和7年3月25日

津南町長 桑原 悠